

Communication on Progress

■対象期間： 2012年7月から 2013年6月

■トップステートメント

私は企業の代表者として、国連グローバルコンパクト(UNGC)が提唱する 10 原則に伴う活動を継続して支持し、実行します。また、この活動を通して、持続可能な社会に貢献してまいります。

2013年 9月 12日

代表取締役 尾関勝利



■人権分野に関する活動報告

本年度の活動目標・内容	結果・評価	来年度の活動目標・内容
✓ 従業員からの苦情を受け付け、処理し、解決する仕組みを導入する。	従業員からの苦情を定期的に1人ずつ代表者が直接ヒアリングするシステムを導入し実施。	三ヶ月に一度に行っていたものを隔月増やす。

■労働分野に関する活動報告

本年度の活動目標・内容	結果・評価	来年度の活動目標・内容
経営者と従業員代表者との間で、定期的な対話と対応を実施する。	定期的に行う予定が不定期なものとなってしまった。	定期的に行うようにする。

■環境分野に関する活動報告

本年度の活動目標・内容	結果・評価	来年度の活動目標・内容
-------------	-------	-------------

✓ 排気ガスの防止、減少、処理、従業員への教育等を推進する。	営業用の自転車を購入するもほぼ使わず。	移動地図を作成し、近距離移動は徒歩、自転車にて移動する。
--------------------------------	---------------------	------------------------------

■腐敗防止に関する活動報告

本年度の活動目標・内容	結果・評価	来年度の活動目標・内容
✓ 腐敗防止に関して明確な立場(社長の非関与宣言、法連遵守等)をとっている。	社内掲示板や会議室などにコンプライアンスシート等を告知し徹底している。	告知に留めず広く社内に周知徹底する。

■その他の活動(社会貢献・組織活動への参加)

ロータリークラブ等を通し地域貢献や被災地復興支援などに微力ながら貢献している。

■この COP の報告内容は、国連グローバルコンパクトの WEB サイトと自社 WEB サイトにて掲載する。

以上